

**PEUGEOT 208 / e-208、
日本カー・オブ・ザ・イヤーの
「インポート・カー・オブ・ザ・イヤー」を受賞。
2020年度の輸入車の中で最多得点を獲得**



Groupe PSA Japan株式会社（本社：東京都目黒区、社長：トマ・ビルコ）は、このたびブジョー 208 / e-208が日本カー・オブ・ザ・イヤーにおいて、2020年度の輸入車の最多得点を獲得したモデルに与えられる「インポート・カー・オブ・ザ・イヤー」を受賞したことを発表いたします。

今回の受賞理由に関して日本カー・オブ・ザ・イヤー実行委員会は、以下のようにコメントしています。

「高剛性ボディとしなやかに動くサスペンションの組み合わせで実現した、クラスを超えた上質な乗り心地と、ドライバーの意のままにライントレースするハンドリングが秀逸。フランス車らしい内外装の高いデザイン性と精緻な作り込みも魅力で、発進時から豊かなトルクを発揮しガソリン車同様のフットワークを持ちながら、400万円を切る車両価格のEVモデル『e-208』を選べる点も評価した」

208 / e-208は、ブジョーブランド伝統のコンパクトハッチバックであり、スタイリッシュかつ凝縮感のあるエクステリアデザイン、3D i-Cockpit®を初採用し機能と意匠の両面で自動車業界をリードするUI/UXを提供するインテリア、Groupe PSAの新世代プラットフォームCMP（Common Modular Platform）による爽快な走りの特徴としています。

さらに同CMPの恩恵により、同じプラットフォームでガソリン内燃機関（ICE）と電気自動車（EV）の両パートレインを同時に用意し、お客さまに選択の自由を提供する独自の

“Power of Choice”コンセプトをマーケットに打ち出しています。これにより3年3万キロでのおよその所有コスト（ブジョー試算）が208（Allureグレードで259万9000円～）とe-208（Allureグレードで389万9000円～）で同等となりガソリンエンジン版を購入するのときほど変わらないコスト感で、つまり電気自動車をなんら特別なものと気負うことなくご購入いただけるようになりました。また、e-208 Allureの価格は日本のEVとも同価格帯であり、多くの方が購入できる価格の輸入EVとしてのe-208の登場が、顧客に選択肢を提供し、移行期にある日本の電動化*を押し進めるポテンシャルを持つことも評価されたと自負しています。



PEUGEOT 208 GT Line



PEUGEOT e-208 GT Line

Groupe PSA Japan代表取締役社長のトマ・ビルコは今回の受賞について以下のようにコメントしています。

「このたびは日本カーオブザイヤー輸入車部門での名誉ある賞をいただき、まことに嬉しく光栄に思います。2020年の今年、素晴らしいクルマばかりノミネートされておりました。その中であってもNEW PEUGEOT 208そしてe-208は、多くのジャーナリストの方をうならせるほどの仕上がりだったと我々も自負しております。また、NEW PEUGEOT e-208の日本市場への導入によって、“多くの方に手の届く電気自動車”をインポーターとして実現できたことも大きな成果と位置づけております。日本カーオブザイヤーのインポート・カー・オブ・ザイヤーをいただいたことで、内燃機関でも電気でもどちらの動力源であってもデザインや居住性を損なうことなく、生活スタイルに合わせたモデルを自由に選べるというブジョーブランドの提案“POWER OF CHOICE”をお客さまに感じていただきたく思います」

なお、208 / e-208は「欧州カー・オブ・ザ・イヤー」「レッドドットデザインアワード」など世界各地で名誉ある賞を受賞しており、世界的にセールスも好調に推移。日本国内でも7月のデビュー以来、幅広い層から御支持をいただいております。顧客受注実績で208が1818台、e-208が105台の合計1923台（12月6日現在）と好調なセールスを記録しています。

ブランド創業210周年となる今年、日本カー・オブ・ザ・イヤーの「インポート・カー・オブ・ザ・イヤー」を受賞できたことは大変な名誉です。Groupe PSA Japanは、これからも日本のお客さまに“UNBORING THE FUTURE”（退屈な未来は、いない。）なモビリティを提供すべく努力してまいります。

PEUGEOT NEW 208 / e-208 ウェブサイト

<https://www.peugeot.co.jp/models/car-selector/new-208.html>

日本カー・オブ・ザ・イヤー公式サイト

<http://www.jcoty.org/>

*本リリースにおける「電動化」（英語：electrifiedなど）は、動力源として、ICE（Internal Combustion Engine：内燃機関）に加えて電気を使用したハイブリッド(HEV)、プラグイン・ハイブリッド（PHEV）などを含む表現です。必ずしもバッテリーと電気モーターのみを動力源とした電気自動車（BEV、フルEV）だけを指すものではありません。

PEUGEOT Press Contact

<https://newsroom.groupepsajapan.jp/peugeot>

Groupe PSA Japan株式会社

広報室 / TEL：03-6412-7362 / pr@groupepsajapan.jp

報道関係以外のお問い合わせ / プジョーコール TEL：0120-840-240

PEUGEOT

2020年の今年、プジョーはブランド創立210周年を迎えました。顧客へのブランドのコミットメントは、爽快で情熱に満ちたドライビング、個性的なデザイン、そして妥協のない品質を示しています。これらのDNAは、プジョーの全てのモデルに注がれています。プジョーは世界へ向けて多彩な商品を提供するメインストリーム・ブランドを目指し、緻密なデザイン、高い品質水準、そしてエモーションを融合しています。1889年に始まったブランドの歴史は、2017年ダカールラリーにおける3008DKRの歴史的な1-2-3フィニッシュによって新たな栄誉を獲得、2018年も総合優勝を果たし3連覇を達成。UNBORING THE FUTUREの新ブランドタグラインは、テクノロジーに支配されるのではなく、未来においても感動に溢れたクルマ創りを続けていくというプジョーの決意を表しています。